



次世代植物工場



スマートグリーンハウス



JAPANクオリティー



省力・効率化

持続可能で
ステキな
未来型農業へ！



環境制御・農業DX



SDGs



養液栽培



自動化・ロボット

出展のご案内

GPEC

Greenhouse Horticulture &
Plant Factory Exhibition / Conference
施設園芸・植物工場展

2022.7月20日(水) >>> 22日(金)

東京ビッグサイト
南3・4ホール

主催：一般社団法人 日本施設園芸協会

後援：農林水産省、経済産業省、(一社)全国農業協同組合中央会(JA全中)、全国農業協同組合連合会(JA全農)、
農林中央金庫、(一社)全国農業会議所、(公社)全国農業共済協会、(株)日本政策金融公庫 (順不同・一部申請中)
共催：アテックス(株)

www.gpec.jp



主催者あいさつ

一般社団法人 日本施設園芸協会
会長
鈴木 秀典

施設園芸・植物工場展2022(GPEC)がいよいよ始動いたします。本展は施設園芸・植物工場に特化したわが国唯一の専門展示会として、今回で第7回目を迎えます。会場は、これまで開催してきた東京ビッグサイトに戻って、4年ぶりの開催となります。

現在、生産者の高齢化が進む中で、施設園芸面積は減少傾向にあり、近年は台風や集中豪雨などの気象災害が多発しております。また、昨年来の新型コロナウイルス感染症も、農産物の消費や生産・流通・加工等の全ての領域で大きな影響を及ぼしております。

こうした状況の中で、2021年7月に愛知県国際展示場において開催した「GPEC in 愛知」では、東海地域の農業者を中心に、施設園芸に関係する多くの皆様のご来場をいただき、期待以上の盛り上がりとなりました。

特に、発展の著しいロボット、AI、IoT等の新技術を導入したスマート農業の展開は、施設園芸においても、植物生産を最適化する環境制御、養液栽培システムの開発・普及が進むとともに、データ活用の利便性をより高めていくための先進的なシステムや効率的な利用環境の整備等へと一層の発展を遂げ

ています。また、SDGsへの意識の高まりや農林水産省のみどりの食料システム戦略など、生産と環境の調和が大きな方向となる中で、これらに関する技術への関心も非常に高まりつつあります。

GPEC2022は、「持続可能でステキな未来型農業へ!」をテーマに、こうした新技術の導入により、地球環境を意識しつつ、面積当たりの生産量の大幅な増加や省エネ・省力化の実現を考えている皆様に向けて、まさに先進な考え方や技術を学ぶ場として絶好の機会を提供するものです。

また、GPEC2022は、農閑期である7月に開催しております。これは、来場者の主体は「この産業を支える生産者である」ことを肝に銘じ、来場されたすべての方が、必ず何らかのヒントをお持ち帰りいただける展示会となることを願って、主催者展示や多彩なセミナーなどを企画してまいりました。その結果、全国の生産者の皆様はもとより、生産者と企業、企業同士の商談も盛んに行われ、展示に参加された企業の皆様にも非常に高い評価をいただいております。

東京に戻って開催するGPEC2022でも継承され、全国の農業者の皆様に変期待していただける内容の取り組みになるものと考えています。開催までに複数回発行される「GPEC NEWS」等を通じて、展示会の詳細を紹介し、全国から仲間を誘って来場していただけるように最大限の努力を払う所存であります。

関係企業および機関・団体の皆様におかれましては、ぜひGPEC2022にご出展いただき、皆様の新たな技術、製品を積極的にPRされ、新しい日本農業の明日を導くものとして寄与されることを期待しております。

開催概要

名称	施設園芸・植物工場展 2022(GPEC) Greenhouse Horticulture & Plant Factory Exhibition / Conference
会期	2022年7月20日(水)~22日(金) 10:00~17:00
会場	東京ビッグサイト 南3・4ホール
主催	一般社団法人 日本施設園芸協会
後援	農林水産省、経済産業省、 全国農業協同組合中央会(JA全中)、 全国農業協同組合連合会(JA全農)、 農林中央金庫、(一社)全国農業会議所、 (公社)全国農業共済協会、(株)日本政策金融公庫 (順不同、一部申請中)
共催	アテックス株式会社
出展者数	国内外200社・団体(目標)
来場者数	33,000名(目標)
入場方法	事前来場登録または招待券持参(無料)

前回実績(GPEC2021 in 愛知)

会期	2021年7月14日(水)~16日(金)
会場	Aichi Sky Expo ホール B
出展者数	129社・団体(共同出展含む)
来場者数	16,288名(同時開催展含む)

実行委員会メンバー

(順不同・敬称略・役職は就任当時)

委員長	丸尾 達 (公財)園芸植物育種研究所 理事長・所長
大出 祐造	(株)誠和。取締役会長
安井 一郎	AGCグリーンテック(株) 会長
福田 晴久	ネボン(株) 代表取締役社長
三浦 慎一	トヨタネ(株) 取締役 執行役員
五十嵐 武彦	サンキンB&G(株) 取締役 農芸事業部 事業部長
小嶋 康広	渡辺パイプ(株) 執行役員 グリーン事業部長
金井 敏樹	カネコ種苗(株) 顧問
河合 雅孝	イノチオアグリ(株) 執行役員 営業本部長
篠原 温	千葉大学 名誉教授
渋谷 忠宏	全国野菜園芸技術研究会 会長
津川 修一	(株)大仙 常務取締役 営業事業部長
小堀 武光	東都興業(株) 常務取締役 営業本部長
渡辺 正徳	全国農業協同組合連合会 耕種資材部 資材課長
久保田 光昭	アキレス(株) 農業資材販売部 部長
近藤 了裕	(株)サカタのタネ ソリューション統括部 部長
大賀 泰光	タキロンシーアイ(株) アグリ事業部 事業部長
古田 幹雄	フルタ電機(株) 最高顧問
福嶋 正人	ヤンマーアグリ(株) 経営企画部 専任部長
狩野 光博	三菱ケミカルアグリドリーム(株) 取締役社長
林 真紀夫	東海大学 名誉教授
有光 大幸	有光工業(株) 常務取締役
中村 謙治	エスベックミック(株) アグリ事業部 本部長
増澤 佳浩	クボタアグリサービス(株) 農業施設部 部長補佐
高山 弘太郎	豊橋技術科学大学大学院工学研究科 教授
東出 忠綱	農研機構 野菜・花き研究部門 研究推進部長

GPECの特長

特長
1

生産者が 来場しやすい 7月開催

エンドユーザーである生産者を来場のメインターゲットとしているため、農閑期の7月に開催。目的の明確な生産者が多数来場し、効率の良いマッチングを実現します!

特長
2

2年に一度の 業界専門展

7回目の開催となるGPECは、施設園芸と植物工場に特化したわが国唯一の専門展示会。新製品の開発サイクルに合わせた隔年開催で、常に新しい情報を来場者に訴求できます!

特長
3

高い 出展効果と 満足度

明確な来場ターゲットと専門展示会ならではの強みを活かした、活発な商談と交流が高い出展効果へ繋がります!
業界団体が主催する展示会だからこそ出来るセミナー・主催者企画が来場者の誘致を強力に後押しします!

4年ぶりの東京ビッグサイト開催!



特長

1

来場者の魅力

生産者が来場しやすい7月開催

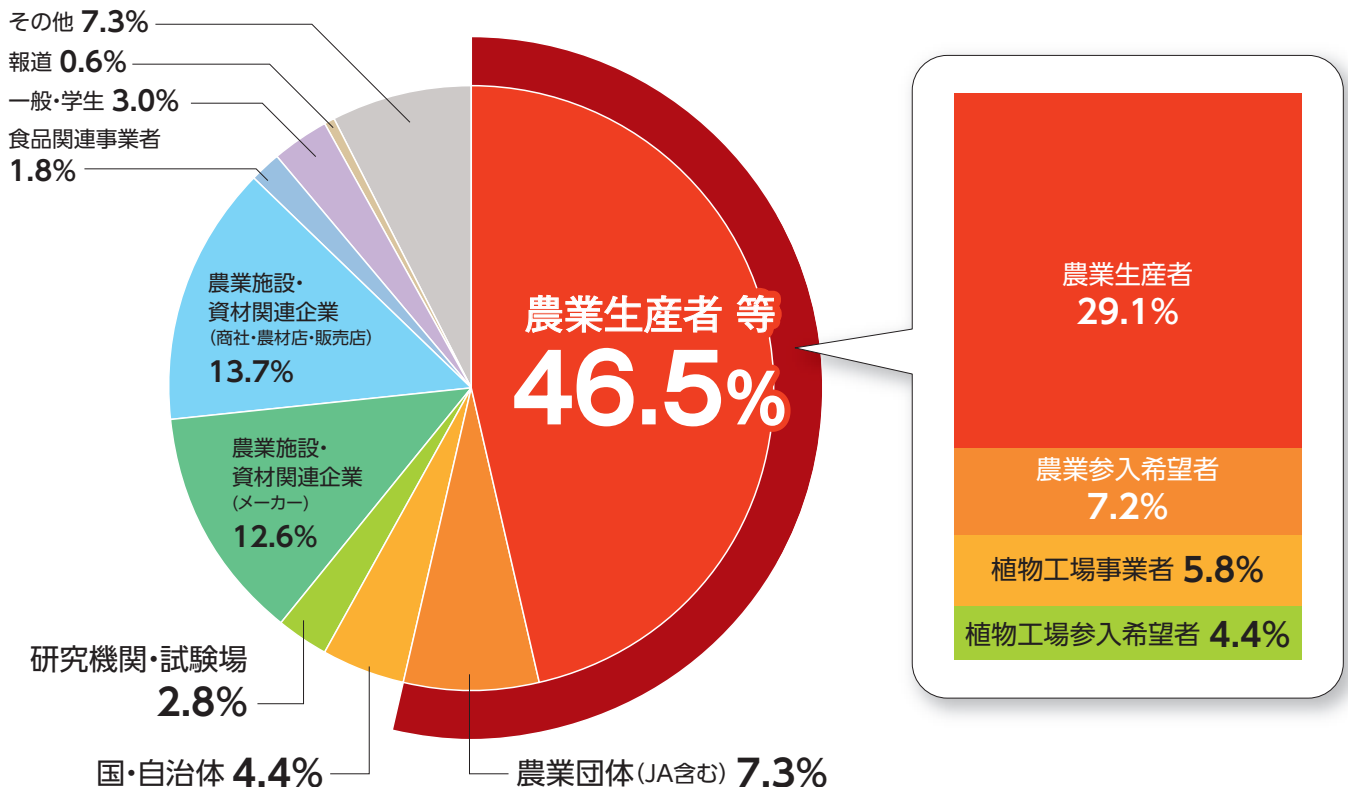
- GPECは毎回、施設園芸の農閑期に開催します。設備・技術導入の絶好の機会として“農業生産者”の来場を促進します。
- 来場者の4割以上が農業生産者・植物工場事業者・参加希望者です。エンドユーザーに向けた直接的なPRができます。

主な来場対象

農業生産者 農業参加希望者	植物工場事業者 植物工場参加希望者	農業団体 (JA含む)
国・自治体	研究機関・試験場	
農業施設資材メーカー	商社・販売店・農材店	食品関連事業者

来場者の内訳

(前回GPEC2021実績)



GPEC会場で見たい製品は？

- 耐候性ハウスやハウスの補強資材【農業生産者】
- 環境制御や労務管理に関する製品・サービス【農業生産者】
- 種苗の最新情報【農業生産者】
- 液肥栽培や灌水システム【農業生産者】
- 環境に配慮した資材【農業参入希望者】
- 管理の無人化、省力化といった自動化に関する設備やアイデア【植物工場事業者】
- 自動包装機や物流資材【植物工場事業者】
- 生産から販売に至るまでのトータルコンサルティング【植物工場参入希望者】
- 病害虫を排除できる製品【販売店】
- 自然エネルギーを利用した製品やサービス【メーカー】
- AI・画像センサー等を使用した農業用ロボット【メーカー】

※GPEC2021 アンケートより

来場誘致プロモーション

▼招待券の大量配布

来場者の多くが、招待券を受けとりGPECへ足を運びきっかけとなっています。

ぜひ、貴社既存顧客や新規顧客へ直接お届けください。

全出展者へ希望部数を無料でお渡しします。

また、GPECでは、後援省庁等や協賛の業界団体を通じた招待券配布も展開しています。

▼公式サイト×メールマガジン×NEWS レター

ウェブと紙媒体の相乗効果で展示会情報を広く発信し、来場を促進します。

▼主催者セミナー

業界の最新動向から、品種別の栽培事例まで、注目のテーマが揃ったセミナーを連日開講。

GPECならではの業界のトップランナー達による講演に、毎回多くの篤農家や業界関係者が訪れます。

▼主催者コーナー

展示会テーマに沿った主催者展示や、生産者の悩み・課題に各テーマのエキスパートが応える相談コーナーなど、生産者のためになる情報発信を行います。このコーナーを来場目的にする生産者が多いのも特長です。



特長
2

出展のメリット

2年に一度の業界専門展

●GPEC は、施設園芸と植物工場にフォーカスした“国内唯一”の専門展示会です。

二分野に特化することで、目的意識が明確な出展者・来場者に厳選され、質の高いビジネスマッチングを創出します。

出展対象

施設本体・資材



ハウス・太陽光利用型植物工場（栽培施設・資材）

ハウス本体、ハウス構成部材・部品、外張・内張フィルム（農ビ、農PO、フッ素フィルム、硬質板 など）、保温・遮光資材、防虫・防風・防獣ネット、防草シート、被覆材構成部材・部品



人工光型植物工場（栽培施設・資材）

植物工場本体、植物工場本体構成部材・部品

付帯設備・機器



施設園芸用

カーテン装置、自然換気・強制換気装置（天窗、側窓、谷窓、妻窓、換気扇、循環扇など）、局所加温装置、冷・暖房装置（自然エネ利用型等含む）、光合成促進装置（炭酸ガス発生装置など）、灌水・散水装置、防除・土壌消毒装置（動力噴霧機、無人防除機 など）、養液栽培・養液土壌栽培装置、栽培ベッド、果樹棚装置、栽培ベンチ装置（移動ベンチ など）、補光装置（電照装置を含む）、収穫機器・運搬資材、ファインパブル発生装置、ハウス清掃用品・洗浄機、その他 付帯設備・機器・装置



植物工場用（太陽光利用型・人工光型）

光環境装置（LED、蛍光／冷陰極／無電極ランプ など）、給排水処理プラント装置、空調システム、栽培ベッド、栽培ベンチ装置（移動ベンチ など）、収穫機器・運搬資材、その他 付帯設備・機器・装置

生産管理機器・資材



種苗、育苗資材、育苗システム

種子・種苗、接木・育苗関連資材、生育状況観察システム、播種機、鉢 など



肥料、農薬、受粉・天敵昆虫、IPM

有機質・無機質肥料、液体肥料、植物活性剤、除草剤、ミツバチ、天敵昆虫・生物、土壌改良剤、土壌診断サービス、殺虫剤、消毒剤、消毒サービス など



農業ICT

IoT、AI、クラウドサービス、生産管理システム、栽培管理システム、遠隔監視システム、端末機器、ビッグデータ解析技術 など



環境制御装置・技術

光量・温度・湿度・CO2・風量センサー、土壌成分計測システム、養液管理システム、その他各種センサー、タイマー、計測・制御システム、自動機器 など

特設ゾーン



流通・加工

計量機、梱包機、選果機、選別機、洗浄機、異物検出・除去装置、包装機器・資材、搬送器具、搬送機械、温度管理システム、流通システム、集出荷施設、集出荷機器・資材、予冷施設・機器、貯蔵庫・施設、乾燥機、加工施設、加工機器・資材 など

集中展示ゾーン



生産者のための 省エネ・クリーンエネルギー

太陽光発電システム、省エネ型ヒートポンプ、バイオマスボイラー、再生可能エネルギーシステム、燃料高騰対策製品 など



生産者のための 労務管理、経営サポート、リース・融資

労務・経営管理ソフトウェア／アプリ、リース業、金融機関、6次産業化プランナー、観光農園事業コンサルタント、その他農家向けサイドビジネス（自家発電・売電事業、アフィリエイト）など

その他



省力化・サポート機器

アシストスーツ、サポートウェア・機器、自動化機器・ロボット（播種機、施肥機、収穫機、箱詰め機）など



災害対策・熱中症対策

気象災害（雪、風など）対策、熱中症対策、共済 など



防犯・セキュリティ

監視カメラ、防犯装置、警報装置、農業保管庫 など



自治体・団体

自治体、海外大使館、次世代施設園芸拠点、その他の農業関連団体 など



メディア・書籍

新聞社、出版社、インターネットメディア など

特長
3

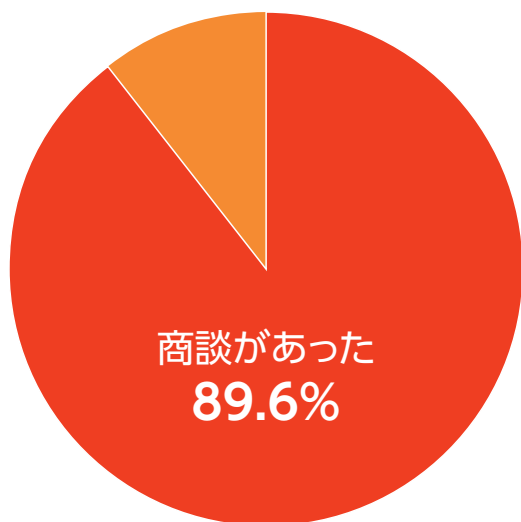
出展者の評価

高い出展効果と満足度

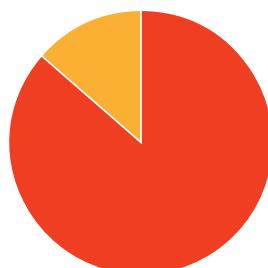
- 質の高い商談・交流から高い出展効果を実現します。前回出展者の約9割は、次回も継続して「出展する」、または「検討している」との声が多く、GPECへの期待が表れています。
- ブース出展と連動した販促オプションを活用することで、出展効果拡大を図れます!

出展効果分析

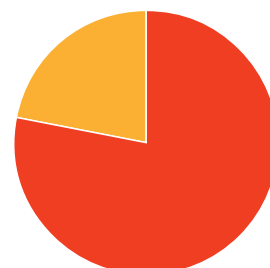
来場者との商談



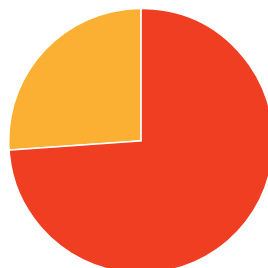
販促・PRの場として



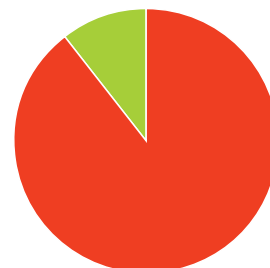
有益な商談の場として



新規顧客獲得の場として



次回の出展について



※GPEC2021 出展者アンケートより

PRオプション 出展との相乗効果で顧客獲得へ!

■出展者プレゼンテーション

新製品や新たな技術の紹介、取り組み発表など、来場者に向けたPRの場をご用意します。プレゼン後のブースへの誘導など、顧客の確保に効果的なツールです。

開講日時	7月20日~22日 10:30~16:15
料金	77,000円(税込) / 1セッション(30分)
会場	GPEC会場内出展者プレゼンテーション会場
定員	80名予定・シアター形式

新サービス

出展者プレゼンテーションを申し込めば、GPEC公式サイトへPR動画を掲載することができます。5~6月ごろ公開。このサービスの利用は任意です。1社1動画(予定)

■会場マップ広告

会期中、会場で配布する会場マップへの広告掲載です。マップ内のブースの色を変えて目立つようにすることで、ブース訪問者数アップを図れます。

料金	165,000円
申込期限	5月31日(火)
仕様	横40mm×縦20mm、4色、AIデータまたはEPS形式データ

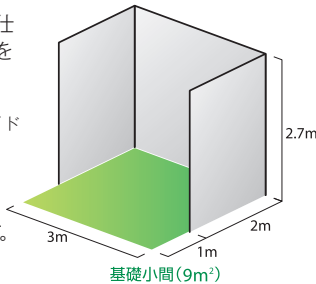
出展概要

小間規格について

1) 基礎小間

隣接する小間がある場合、境界を仕切るバックパネル、サイドパネルを事務局が設置します。

※独立小間にはパネルを設置しません。
※角小間など隣接する小間のない場合、サイドパネルは設置しません。
※カーペットはありません。(別途有料)

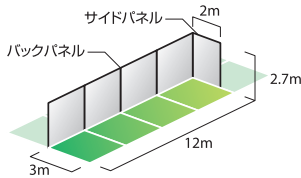


基礎小間(9m²)

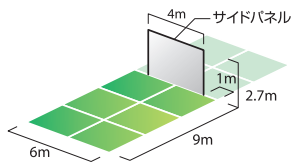
2) 小間規格

小間(9m²)は以下の3種類があります。

- ・単列小間
- ・複列小間(4小間以上)
- ・独立小間(12小間以上)



単列(シングル)小間・4小間例



複列(ダブル)小間・6小間例

3) 小間位置の決定

各出展者の小間位置は、出展内容、出展規模、実演の有無、出展申込順等を考慮し、会場計画に基づき主催者および事務局が決定します。

申込方法について

1) 申込方法

出展申込書(別添)に必要な事項をご記入の上、下記事務局にご提出ください。

GPEC事務局

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2
大同生命霞が関ビル4階 アテックス(株)内
Tel:03-3503-7703 Fax:03-3503-7620

2) 申込締切

申込締切: 2022年2月28日(月) 但し、予定小間数に達し次第締切ります。

3) 申込の保留・取消

出展内容が本展示会の趣旨にそぐわないと判断した場合、事務局はその受付を保留または拒否することがあります。

出展小間料金について

1) 出展小間料金

- ①会員 363,000円(税込) / 1小間 (間口3m×奥行3m)
- ②一般 407,000円(税込) / 1小間 (間口3m×奥行3m)

※①は(一社)日本施設園芸協会会員をさします。
※野菜流通カット協議会、青果物選果予冷施設協議会の会員が、特設「流通・加工ゾーン」へ出展する場合は、①の会員料金が適用されます。

2) 角小間指定料金

出展申し込み時に、有料で角小間を指定いただけます。(先着順)
110,000円(税込) / 1社

※小間数に関わらず、上記の料金です。
※4小間以上お申し込みの場合は、原則、角小間になるため指定不要です。
※指定のない小間に関しては、小間数、申込順、実演の有無等を考慮して配置します。

3) 出展小間料金に含まれるもの

- ①出展小間スペース(バックパネル、サイドパネル)
- ②招待券(出展小間数に応じた規定枚数)
- ③事務局による企画運営費および広告宣伝費
- ④公式WEBおよび会場案内図への社名掲載
- ⑤事務局による安全管理費、要員費および警備費

4) 出展小間料金の支払い方法

事務局が申込書記載内容を確認後、請求書を送ります。

支払期限: 2022年3月31日(木) ※振り込み手数料は申込者をご負担下さい。

[振込先] みずほ銀行 新橋支店 普通預金 口座番号2981503
口座名義: 施設園芸・植物工場展事務局

5) キャンセル料

いったん申し込み込んだ出展の取り消し・変更は原則としてできません。万一、申込者により取り消し、または変更があった場合は、下記のキャンセル料が発生します。

書面による解約通知を受領した日	キャンセル料
2022年3月31日(木) 以前	出展小間料金の50%
2022年4月1日(金) 以降	出展小間料金の100%

6) 不可抗力による中止および延期

主催者および事務局は、展示会の開催が不可抗力(地震、災害、戦争・テロリズム、疫病・感染症の蔓延、その他の理由等)による原因で中止または無期延期とした場合、既に支払われた出展料金は以下の基準により返金いたします。開催中止や無期延期が決定した時点で出展者が出展料金を支払っていない場合、出展申込済の出展料金と下記基準による返金額と差額を出展者が支払うこととします。なお、出展者の都合および判断による出展キャンセルは、前項に準じた出展解約料を出展者が支払うものとします。主催者および事務局は、中止または延期によって生じる当該出展者の損害(出展者自身が準備を進めていた諸費用・支出等)には一切の責任を負いません。

- ①出展申込受理後から2022年3月31日(木): 出展料金総額の100%
- ②2022年4月1日(金)から5月31日(火)まで: 出展料金総額の70%
- ③2022年6月1日(水)から7月15日(金)まで: 出展料金総額の50%
- ④2022年7月16日(土)から7月22日(金)まで: 返金なし

会期までのスケジュール

2022年2月28日(月)	出展申し込み締切
3月31日(木)	出展料金支払期限
4月	出展者説明会(予定)
7月18日(月)・19日(火)	搬入・装飾
7月20日(水)~22日(金)	施設園芸・植物工場展2022(GPEC) 会期

会場案内

東京ビッグサイト 南3・4ホール



JR山手線	大崎	りんかい線	国際展示場	りんかい線	新木場	JR京葉線
JR湘南新宿ライン		14分		5分		
JR埼京線						東京メトロ有楽町線
JR山手線	新橋	ゆりかもめ	東京ビッグサイト	ゆりかもめ	豊洲	東京メトロ有楽町線
JR京浜東北線		22分		8分		
東京メトロ銀座線						
都営浅草線						

お問い合わせ

GPEC事務局

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル 4F アテックス(株)内

TEL: 03-3503-7703

FAX: 03-3503-7620 E-mail: ofc@gpec.jp